

平成19年度水道事業決算状況

平成19年度末の給水人口は39,047人となり、前年度より1,461人増加して水道普及率は96.6%となりました。

主な建設工事は、下水道工事と並行して施行した配水管改良工事、電動弁更新工事などを実施し、配水能力の向上を行いました。

経理面では、収益的収支で76,362,261円の純利益を計上していますが、資本的収支で296,830,631円の資金不足が生じました。この不足額については、損益勘定留保資金などで補てんしました。

収益的収支の状況(消費税除く)		資本的収支の状況(消費税含む)	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
営業収益	819,685,465	工事負担金	1,150,800
(内給水収益)	-705,768,890	資本的収入	1,150,800
営業外収益	55,152,925	建設改良費	207,783,156
収益的収入	874,838,390	企業債償還金	90,198,275
営業費用	712,065,054	資本的支出	297,981,431
営業外費用	85,745,215	不足額	296,830,631
特別損失	665,860		
収益的支出	798,476,129		
当年度純利益	76,362,261		

貸借対照表(バランスシート)

(平成20年3月31日現在)

科目	金額(円)	科目	金額(円)
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	4,807,172,366	修繕引当金	30,000,000
土地	220,652,343	未払金	89,399,317
建物	126,354,352	前受金	838,348
構築物	3,700,173,502	預り金	300,000
その他	759,992,169	(負債の部合計)	120,537,665
流動資産	1,228,055,867	(資本の部)	
現金預金	1,160,527,109	自己資本金	1,069,585,067
未収金	64,768,498	借入資本金	2,315,393,918
貯蔵品	2,760,260	剰余金	2,544,471,583
繰延勘定	14,760,000	資本剰余金	1,835,923,240
		減債積立金	150,500,000
		利益積立金	86,000,000
		建設改良積立金	301,000,000
		未処分利益剰余	171,048,343
		(資本の部合計)	5,929,450,568
資産合計	6,049,988,233	負債資本合計	6,049,988,233

給水実績

給水量	有効給水量	有効率	前年度
3,677,004m ³	3,588,675m ³	97.60%	97.00%
有効給水量の内訳	無収水量	65,655m ³	前年度
	有収水量	3,523,020m ³	95.20%

水道料金の原価と売価 (1m ³ 当り)	
給水原価	226.42円
供給単価 (売価)	200.33円

給水量の内訳(平成19年度)

